

1, 2年保護者様

浦安市立見明川中学校
校長 松本 総一郎

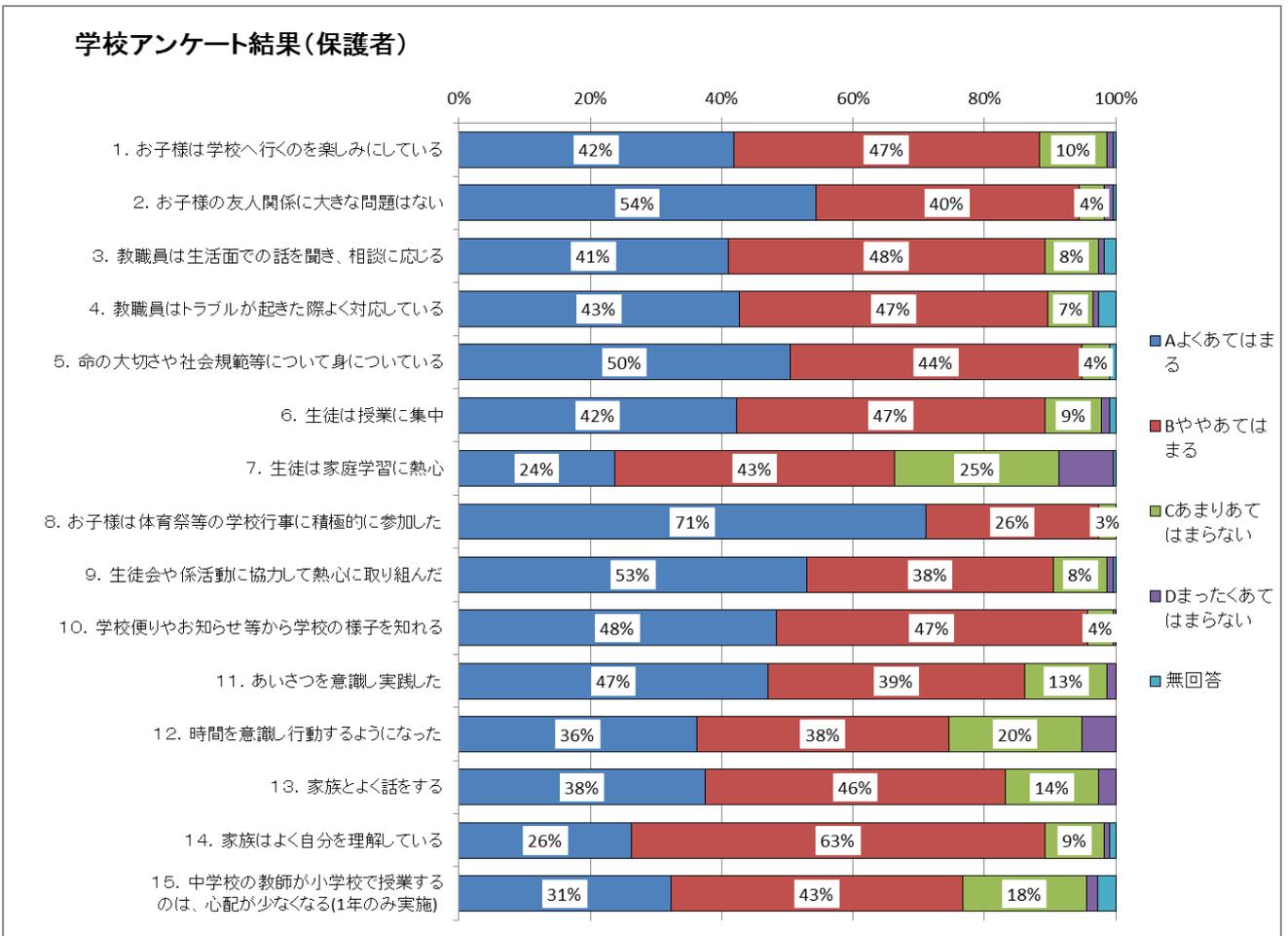
平成28年度浦安市立見明川中学校 教育アンケート集計結果について

早春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
日頃より本校の教育活動にご支援をいただき、感謝申し上げます。

さて、12月に実施させていただきました教育アンケートを集計し、先日開催いたしました学校評議員、学校関係者評価委員会の協議を経て下記のとおり保護者の皆様にご報告させていただきます。

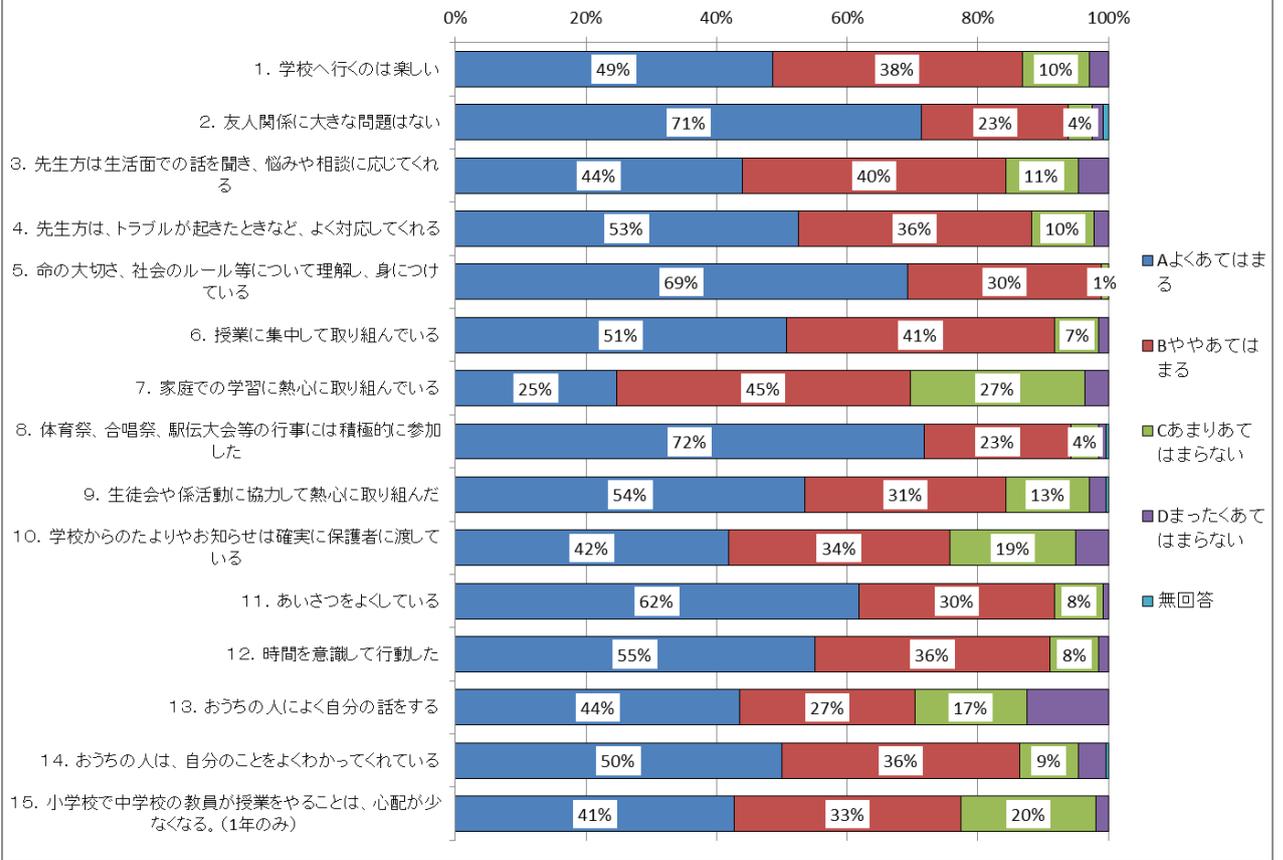
学校ではこの集計結果をもとに、来年度の教育活動について検討を進めております。
今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、3年生の保護者の皆様には、3月8日にこのプリントを配付させていただいております。



左から：Aよくあてはまる Bややあてはまる
Cあまりあてはまらない Dまったくあてはまらない

学校アンケート結果(生徒)



【回答についてのまとめ】 保護者の回答率・・・81% 生徒の回答率・・・98%

	アンケート項目	保護者		生徒	
		H28	H27	H28	H27
1	学校が楽しい	3.3	3.3	3.3	3.3
2	友人関係	3.5	3.4	3.6	3.3
3	先生は相談できる	3.3	3.1	3.2	3.0
4	トラブル対応	3.3	3.2	3.4	3.1
5	命の大切さ社会規範	3.5	3.3	3.7	3.5
6	授業に集中	3.3	3.2	3.4	3.3
7	家庭学習に熱心	2.8	2.8	2.9	3.1
8	学校行事に積極的	3.7	3.7	3.7	3.5
9	係活動等に協力	3.4	3.4	3.4	3.3
10	たよりを渡す	3.4	3.4	3.1	3.2
11	あいさつをする	3.3	3.2	3.5	3.4
12	時間を意識し行動	3.1	3.0	3.4	3.4
13	家で自分の話	3.2	3.0	3.0	3.0
14	我が子を理解している	3.2	3.0	3.3	3.0
総計(平均値)		3.3	3.3	3.4	3.3
15	中学校の教師が小学校に行 って授業するのは、中学入 学後の心配が少なくなる 【1年のみ実施】	3.1	/	3.0	/

(小数第2位を四捨五入しています。)

【今年度の傾向】

- (ア) 全体の平均値は昨年度とあまり変わらないが、数値の上がっている項目は増えている。
- (イ) アンケートの対象者は、新しく入学してきた1年生分が異なっているが、全体的な傾向はあまり変わらない。
- (ウ) 生徒・保護者ともに3.4以上の項目は、「2友人関係」「5命の大切さ・社会規範」「8学校行事への取り組み」「9係活動等に協力」である。
- (エ) 3.0に届かなかった低い項目は、保護者・生徒ともに「7家庭学習への取り組み」である。
- (オ) 中学校の教師が見明川小学校で授業をする小中連携授業が昨年度から始まったことに伴い、1年生のみ「15中学校の教師が小学校で授業するのは、中学入学後の心配が少なくなる」という質問を行った。

目指す学校像 「一所懸命さ」と「あたたかさ」にあふれた学校

目指す生徒像 何事にも「一所懸命」に取り組める生徒 「思いやり」のある生徒

【今後の課題】

上記の（ウ）に挙げられている、子どもたちのよさはさらに力を入れて伸ばしていきたい。今後の課題としては、次のことが挙げられる。昨年度数値が下がってしまった「あいさつ」は、本年度保護者で0.1ポイント、生徒で0.1ポイント上がった結果となった。委員会活動なども活用し、あいさつの意識付けを図ったことの成果と考える。今後も引き続いて意識付けを図っていきたい。「授業への集中」の項目では、全体の平均値とほぼ同じ数値となっているが、「家庭学習」に関しては、生徒も保護者も数値がかなり低く、生徒の数値が0.2ポイント下がっている。「授業への集中」も含めながら、家庭学習の習慣づくりにも力を入れていく必要がある。

また、昨年度より、数学科及び英語科の教員が見明川小学校6年生で授業をしているため、「中学校の教師が小学校に行って授業するのは、中学入学後の心配が少なくなる」という小中連携に関する評価項目でアンケートを行った。次年度以降も、小中連携に関する取り組みのさらなる充実を図っていきたいと考える。